

日吉台まつり

10月26日午後5時開会



日吉台まつり特設ステージでダンスを披露する子どもたち
(昨年の日吉台まつり会場で)

学区大運動会は、10月13日(日)開催

運動会の華、リレー競技も各丁対抗として実施予定

ジャンボリ送りで盛り上がる昨年の学区大運動会



学区自治連合会と学区スポーツ振興会は6月23日夜、日吉台市民センターで「令和6年度学区大運動会」の事前協議を行い、今年度の運動会について、10月13日(日)、日吉台小グラウンドで開催することを決めた。コロナ禍が落ち着き、今年度の運動会は、ほぼ通常どおりの種目、規模で実施することを申し合わせた。準備委では、メンバー選出が難しく実施が危ぶまれている運動会の華、リレー競技について、各丁の選手選考にあたって学区スポーツ振興会のメンバーが各丁の体育員などにアドバイス、調整協力すること、例年どおり各丁対抗、得点種目として実施することを確認した。また、自治会役員らの負担が大きいためとして取りやめていた協賛金の募集は、今年も見送ることを決めたほか、開催日の10月13日が雨天の場合、順延すると競技種目出場メンバーの確保が難しく中止とすることとした。

日吉台まつり、学区民大運動会

開催方針決まる

今秋開催予定の「日吉台まつり」について、同まつり実行委員会は6月23日、第1回実行委を開き、10月26日、午後5時から同8時まで、日吉台小グラウンドで開催することを決めた。26日が雨天の場合は、翌27日に順延する。同まつりは、以前「夏まつり」として夏開催していたものを2年前から「日吉台まつり」と名を改め秋開催となった。秋のこの時期、小、中、高校の学校行事などが集中、学区内でも多くのイベントや行事が重なり、検討作業は難航した。協議の結果、学区民運動会と準備作業が重ならず、学校行事等がひと段落している10月開催で意見の一致をみた。

元気な歌声、体育館に響く

日吉台小、学習発表会



元気な子どもたちの歌声が響く学習発表会

日ごろの学びの成果を保護者や地域の人たちに見てもらおう日吉台小(石田昌彦校長)の「学習発表会」が6月19日、同小体育館で行われた。発表会には、子どもたちの保護者、地域の人たち約100人が訪れ、子どもたちが練習を積み重ねた合奏や合唱、みんなで勉強してきた学習報告を見守った。3年生による「小



森永勝博さん

森永さん、防犯功労表彰 佐藤市長から表彰状

長年地域の防犯活動に功績を残す日吉台1丁目、森永勝博さんが5月30日、大津市打出浜の勤労福祉センターが開かれた大津市防犯協会(会長、佐藤健司、大津市長)の総会で、防犯功労表彰された。森永さんは、平成25年4月から日吉台自主防犯推進会を任せ、学区の防犯活動に尽力する傍ら、地元1丁目南で、自治会に防犯パトロール班を組織して週2回、地域内の防犯

さな世界」「世界中の子どもたちが」の合唱でプログラムがはじまり、各学年ごとに音楽発表や校外学習をテーマにした創作劇などを次々披露。子

どもたちの元気な歌声や合奏が体育館に響き渡り、我が子の姿をスマホやビデオで追っかける保護者も多くみられた。

パトロールを実施、防災士、防犯診断士として学区の空き家防犯、見守りほか青パト従事者として日夜学区の安全、安心の街づくりに貢献した。

あさひ運動会表彰

日吉台学区民会議

県庁で5月15日開催された県青少年育成県民大会総会で、日吉台青少年育成学区民会議(角田豊会長)が「令和5年度滋賀県民総あさひ運動顕彰」表彰された。日吉台学区民会議は昭和60年4月に設立、あさひ運動は、学区自治連合会や日吉台公民館などと共同で展開、特に7月、11月の強調月間中には、日吉台小学校の通学路や市民センターの横断歩道等で子どもたちに声を掛け合い地域ぐるみであさひ運動に取り組んできた。

市街灯+私街灯

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ✓ 夜道も明るくて安心
- ✓ 泥棒に狙われにくい街づくり



・ 門灯点灯やセンサーライト取り付けは多くの警察で防犯対策として推奨されています。
・ 電気代はLED電球(40W電球相当)の場合、1日12時間点灯でも月60円程度です。